




Dell S2421HN/S721HN/S2421NX/ S2721NX モニター ユーザーガイド

モデル番号: S2421HN/S2721HN/S2421NX/S2721NX
規制モデル: S2421Ht/S2721Ht



-  **注釈:**注釈には、コンピュータをより有効に使用するために役立つ重要な情報が示されています。
-  **注意:**注意には、指示に従わなかった場合に起こり得るハードウェアへの損傷またはデータの損失が示されています。
-  **警告:**警告には、物的損害、身体への傷害、または死亡の可能性が示されています。

Copyright © 2020 Dell Inc. またはその子会社。無断複写・転載を禁じます。 Dell、EMC、および、他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標です。

2020年 – 11月

版数: A01

内容

安全に関する注意事項	5
お使いのモニターについて	6
パッケージの内容	6
製品の特徴	8
部品とコントロール	9
前面ビュー	9
背面ビュー	10
底面ビュー	11
モニターの仕様	12
解像度の仕様	13
プリセットディスプレイモード	14
電氣的仕様	15
物理特性	16
環境特性	17
ピン割当	18
プラグアンドプレイ	19
LCDモニター品質とピクセルポリシー	19
エルゴノミクス	19
ディスプレイの取り扱いと移動	21
メンテナンスガイドライン	22
モニターのお手入れ	22
モニターの設定	23
スタンドを取り付ける	23
チルトを使用	26
モニターの接続	27



ケーブルを整理する	28
Kensington ロックを使用してモニターを固定する(オプション)	28
モニタースタンドを取り外す	29
壁取り付け(オプション)	30
モニターの操作	31
モニターの電源を入れる	31
フロントパネルコントロールの使用	31
OSDロック機能を使用する	33
フロント-パネルボタン	36
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	37
メニューシステムにアクセス	37
OSD警告メッセージ	49
最大解像度を設定する	52
トラブルシューティング	53
セルフテスト	53
内蔵の診断機能	54
共通の問題	55
製品固有の問題	57
付録	58
FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報	58
Dellに連絡	58
エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース	58



安全に関する注意事項

△ **注意:**本文書に指定されている記述以外の操作、調整、または手順をおこなった場合、衝撃や電氣的危険、および/または機械的危険にさらされる可能性があります。

- ・ モニターは硬い表面に置き、取り扱いには注意してください。画面は壊れやすく、落としたり激しい打撃を受けたりすると損傷する可能性があります。
- ・ モニターが、お住まいの地域で使用する AC 電源で動作するように、定格電圧になっていることを常に確認してください。
- ・ モニターは室温で保管してください。過度な低温または高温状態は、ディスプレイの液晶に悪影響を与える可能性があります。
- ・ モニターに激しい振動や強い衝撃を与えないでください。例えば、モニターを車のトランクに置くことはしないでください。
- ・ 長期にわたってモニターを使用しない場合は、モニターのプラグを抜いてください。
- ・ 感電を防ぐため、カバーを取り外したり、モニターの内部に触れたりしないでください。

安全に関する注意事項情報については、安全、環境、規制に関する情報 (SERI) を参照してください。



お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターには、表に示すコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが揃っていることを確認し、不足しているものがあれば、[Dellにご連絡](#)。

注釈:一部のコンポーネントはオプションで、モニターに付属していない場合があります。一部の国では一部の機能が利用できない場合があります。

	ディスプレイ
S2421/S2721 HN S2421/S2721 NX 	スタンドライザー
S2421/S2721 HN S2421/S2721 NX 	スタンド台
S2421/S2721 HN S2421/S2721 NX 	Vesaカバー
	電源ケーブル(国によって異なります)



	HDMIケーブル
	<ul style="list-style-type: none">・ クイックスタートガイド・ 安全、環境、および規制に関する情報



製品の特徴

Dell S2421HN/S2421NX/S2721HN/S2721NXフラットパネルディスプレイは、アクティブマトリクス、薄膜トランジスター (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LEDバックライトを有します。モニターの特徴は次のとおりです。

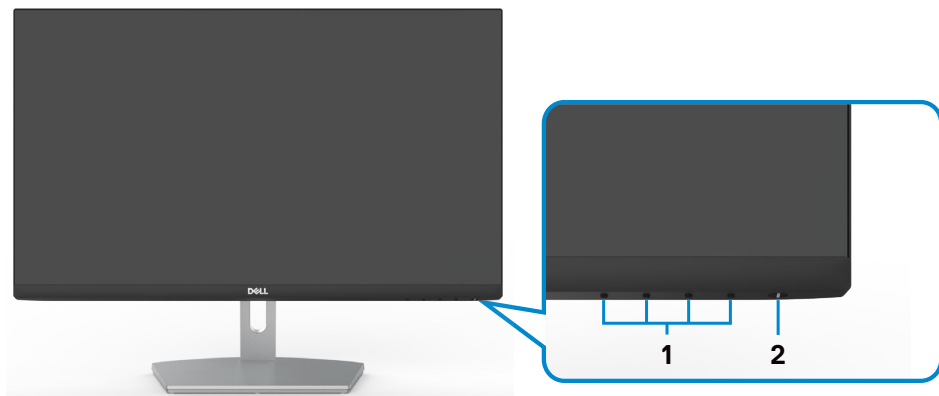
- ・ **S2421HN/S2421NX:** 60.45cm (23.80インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080 (16:9)。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- ・ **S2721HN/S2721NX:** 68.6cm (27インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080 (16:9)。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- ・ チルト調節機能。
- ・ 取り外し可能なスタンドと自由自在な取り付けが可能な VESA (ビデオエレクトロニクススタンダードズアソシエーション) 100mm 取り付け穴。
- ・ 超薄型ベゼルが、マルチモニター使用時のベゼルギャップを最小限に抑え、簡単な設定をするだけでスマートな視聴体験を楽しめます。
- ・ HDMI を使った広範囲にわたるデジタル接続が可能であるため、モニターを将来長く使用できます。
- ・ ご利用のシステムがサポートする場合のプラグアンドプレイ機能。
- ・ 簡単設定と画面の最適化を可能にするオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ・ AMD FreeSync™ 技術をサポート。AMD Freesync™ 認定範囲は48 Hz～75 Hz。
- ・ 電源ボタンとOSDボタンがロックされています。
- ・ スタンドロック。
- ・ スタンバイモードで ≤ 0.3 W
- ・ ちらつきのない画面を使って、眼の快適さを最適化します。

⚠ 警告: モニターからの長時間にわたるブルーライトの放出により、目の疲労やデジタル眼精疲労など、目の損傷が生じることがあります。ComfortView 機能は、モニターから放出されるブルーライト量を減らして、目の快適さを最大限に保つように設計されています。

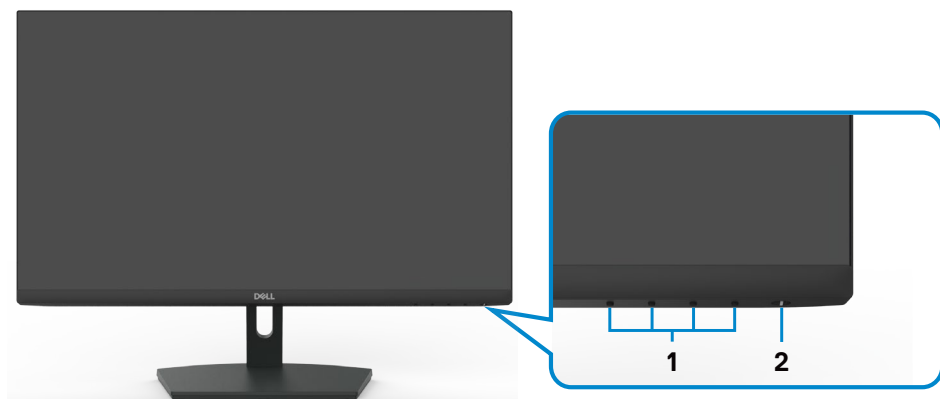


部品とコントロール

前面ビュー



S2421HN/S2721HN

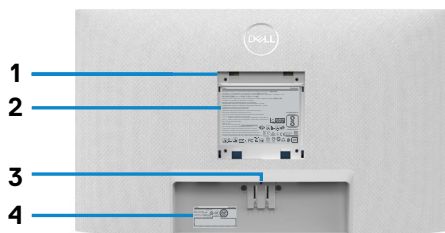


S2421NX/S2721NX

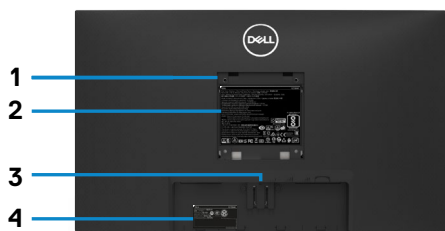
ラベル	説明	目的
1	ファンクションボタン	詳細は モニターの操作 を参照ください
2	電源オン/オフボタン (LEDランプあり)	モニターのオン・オフを切り替えます。



背面ビュー



S2421HN/S2721HN

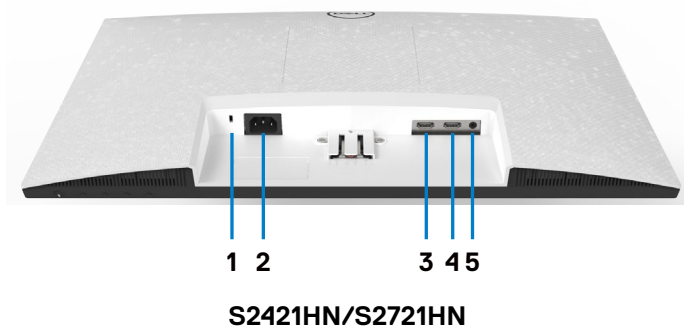


S2421NX/S2721NX

ラベル	説明	目的
1	100 mm x 100 mmのVESA取り付け穴 (VESAカバーの下)	VESA互換壁取り付けキット(100 mm x 100 mm)を使用する壁取り付けモニター。
2	規制ラベル	規制承認をリストします。
3	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します
4	バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	Dell にテクニカルサポートを要請する際にはこのラベルを参照します。サービスタグは一意的英数字識別子であり、Dell のサービス技術者側でご利用のコンピュータ内のハードウェアコンポーネントを識別し、保証情報にアクセスできるようにするためのものです。
5	ケーブル管理スロット	スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。



底面ビュー



ラベル	説明	目的
1	セキュリティ固定スロット	モニターを固定するために、セキュリティロックを使用します (別売)。
2	電源コネクタ	電源ケーブルを接続します (モニターに同梱)。
3	HDMI 1 ポート	HDMI ケーブルを使って、ご利用のコンピュータを接続します。
4	HDMI 2 ポート	HDMI ケーブルを使って、ご利用のコンピュータを接続します。
5	音声ライン出力ポート	HDMI 音声チャンネルを介して、スピーカーを再生オーディオに接続します。 2 チャンネル オーディオのみサポートします。 注釈: オーディオライン出力ポートはヘッドフォンに対応していません。



モニターの様

モデル	S2421HN/S2421NX	S2721HN/S2721NX
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD	
パネルタイプ	インプレーンスイッチング技術	
アスペクト比	16:9	
表示可能な画像サイズ:		
対角	60.45 cm (23.8インチ)	68.6 cm (27インチ)
アクティブ領域:		
水平	527.04 mm (20.75インチ)	597.89 mm (23.54インチ)
垂直	296.46 mm (11.67インチ)	336.31 mm (13.24インチ)
領域	156,246.28 mm ² (242.15平方インチ)	201,073.02 mm ² (311.67平方インチ)
ピクセルピッチ	0.2745 mm x 0.2745 mm	0.3114 mm x 0.3114 mm
ピクセルパーインチ (PPI)	92.56	81.59
視野角:		
水平	178°標準値	
垂直	178°標準値	
明るさ	250 cd/m ² (標準値)	300 cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)	
ディスプレイ画面コーティング	前面偏向板 (3H) ハードコーティングのアンチグレア処理	
バックライト	WLED	
応答時間 (グレーからグレー)	8 ms (ノーマル) 5 ms (高速) 4 ms (エクストリーム)	
色深度	167万色	
色域*	NTSC 72%	
接続性	・2 x HDMI1.4 ・1 x オーディオライン出力ポート (3.5 mm ジャック)	
境界幅 (モニターの端からアクティブ領域まで)		
上 / 左 / 右	5.4 mm	6.0 mm



下	20.7 mm	21.3 mm
調整機能		
高さ調節可能なスタンド	NA	
チルト	-5° to 21°	
スイベル	NA	
ピボット	NA	
ケーブル管理	対応	
Dell Display Manager (DDM) の互換性	簡単アレンジ およびその他の主要な機能	
セキュリティ	セキュリティロックスロット (ケーブルロックは別売り)	

*パネルネイティブ解像度のみ、カスタムモードプリセット時。

解像度の仕様

モデル	S2421HN/S2421NX/S2721HN/S2721NX
水平スキャン範囲	30 kHz から 83 kHz
垂直スキャン範囲	48 Hz から 75 Hz
事前設定の最高解像度	1920 x 1080、60Hz
ビデオ表示機能 (HDMI再生)	480i, 480p, 576i, 576p, 720p, 1080i, 1080p



プリセットディスプレイモード

S2421HN/S2421NX/S2721HN/S2721NX

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VGA, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VGA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
MAC, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
CVT, 1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+
CVT, 1920 x 1080	83.89	75.0	174.5	+/-



電氣的仕様

モデル	S2421HN/S2421NX/S2721HN/S2721NX	
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの微分直線に対するデジタルビデオ信号。 100オームインピーダンスでの微分直線ごとに。 HDMI タイプ C信号入力サポート 	
入力電圧/周波数/電流	100 VAC~240 VAC / 50 Hzまたは60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A (最大)	
突入電流	120 V: 30 A (最大) 240 V: 60 A (最大)	
消費電力		
	S2421HN/S2421NX	2721HN/S2721NX
0.2 W (オフモード) ¹	0.2 W (オフモード) ¹	0.2 W (オフモード) ¹
0.2 W (スタンバイモード) ¹	0.2 W (スタンバイモード) ¹	0.2 W (スタンバイモード) ¹
12.2 W (オンモード) ¹	15.5 W (オンモード) ¹	15.5 W (オンモード) ¹
21 W (最大) ²	29 W (最大) ²	29 W (最大) ²
11.74 W (P _{on}) ³	13.82 W (P _{on}) ³	13.82 W (P _{on}) ³
37.3 kWh (TEC) ³	43.68 kWh (TEC) ³	43.68 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021およびEU 2019/2013で定められた通り。

² 最大の輝度およびコントラスト設定。

³ P_{on}: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りのモードの電力消費。

TEC: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りの合計エネルギー消費量 (kWh)。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を記載しております。お買い求めになった製品はご注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては異なる性能を示すことがあります。かかる情報を更新する義務はその製品にありません。そのため、電気の許容範囲やその他について意志決定するとき、お客様はこの情報に頼るべきではありません。精度または完全性に関しては、明示的にも黙示的にも何の保証もありません。



本製品は工場出荷時の設定でENERGY STARに適合しており、OSDメニューにある「工場出荷時の値にリセット」機能を使って復元することができます。工場出荷時の設定を変更したり、他の機能を有効にすると、消費電力がENERGY STARで指定されている限界値を超えた値に増大する可能性があります。



物理特性

モデル	S2421HN/S2421NX	S2721HN/S2721NX
コネクタタイプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 x HDMI 1.4 ポート ・ 1 x オーディオライン出力ポート 	
シグナルケーブルタイプ	1.8 m HDMI1.4 ケーブル	
寸法(スタンドあり):		
高さ	412.8 mm (16.25インチ)	453.3 mm (17.85インチ)
幅	537.8 mm (21.17インチ)	609.9 mm (24.01インチ)
奥行き	152.8 mm (6.02インチ)	186.8 mm (7.35インチ)
寸法(スタンドなし):		
高さ	322.6 mm (12.70 インチ)	363.6 mm (14.32 インチ)
幅	537.8 mm (21.17インチ)	609.9 mm (24.01インチ)
奥行き	53.8 mm (2.12 インチ)	54.0 mm (2.13 インチ)
スタンド寸法:		
高さ	171.6 mm (6.76 インチ)	176.0 mm (6.93 インチ)
幅	249.0 mm (9.80 インチ)	257.2 mm (10.13 インチ)
奥行き	152.8 mm (6.02 インチ)	186.8 mm (7.35 インチ)
重量		
パッケージ含む	5.9 kg (13 ポンド)	7.6 kg (16.76 ポンド)
組み立てスタンドとケーブル含む	4.1 kg (9.04 ポンド)	5.2 kg (11.46 ポンド)
スタンド、ケーブルなし (壁取り付けまたは VESAマウント用)	3.3 kg (7.28 ポンド)	4.3 kg (9.48ポンド)
組み立てスタンドの	0.5 kg (1.19 ポンド)	0.7 kg (1.54 ポンド)



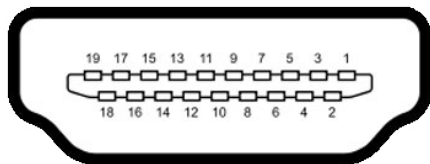
環境特性

モデル	S2421HN/S2421NX/S2721HN/S2721NX
準拠規格	
	<ul style="list-style-type: none">ENERGY STAR 認定モニターTCO認定ディスプレイRoHS準拠BFR/PVC 軽減モニター (外部ケーブルを除く)ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル(のみ)
温度	
動作	0°C to 40°C (32°F to 104°F)
非動作	-20°C to 60°C (-4°F to 140°F)
湿度	
動作	10%から80% (結露なし)
非動作	5%から90% (結露なし)
高度	
動作(最高)	5,000 m (16,404フィート)
非動作(最高)	12,192 m (4万フィート)
熱出力	
S2421HN/S2421NX	71.65 BTU/時(最大) 41.63 BTU/時(オンモード)
S2721HN/S2721NX	98.95 BTU/時(最大) 52.89 BTU/時(オンモード)



ピン割当

HDMIコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの19ピン側
1	TMDSデータ2+
2	TMDSデータ2シールド
3	TMDSデータ2-
4	TMDSデータ1+
5	TMDSデータ1シールド
6	TMDSデータ1-
7	TMDSデータ0+
8	TMDSデータ0シールド
9	TMDSデータ0-
10	TMDSクロック+
11	TMDSクロックシールド
12	TMDSクロック-
13	CEC
14	使用不可 (デバイス無接続)
15	DDCクロック (SCL)
16	DDCデータ (SDA)
17	DDC/CECグラウンド
18	+5V電源
19	ホットプラグ検出



プラグアンドプレイ

任意のプラグアンドプレイ互換コンピューターにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用したコンピューターに、拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動です。希望があれば、別の設定を選択できます。モニターの設定で、モニター設定変更についての詳細情報が必要な場合には、[モニターの操作](#)を参照ください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。これらは確認することは難しく、ディスプレイの品質や使いやすさには影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、<https://www.dell.com/pixelguidelines> を参照ください。

エルゴノミクス

△ **注意:** キーボードは、不適切な使用や長時間の使用により、損傷する恐れがあります。

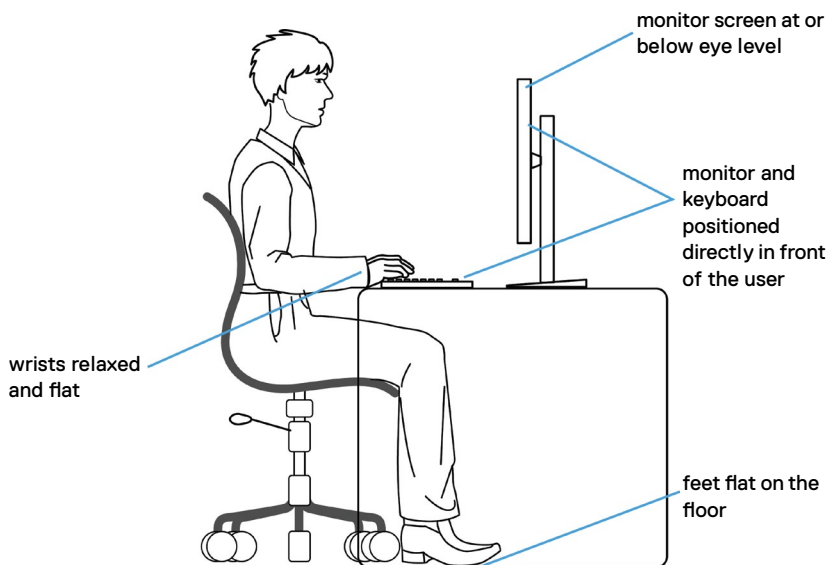
△ **注意:** モニター画面を長時間にわたって見続けると、目の疲れが生じる場合があります。

快適さと効率性のため、コンピュータワークステーションをセットアップして使用する際には、次のガイドラインに従ってください。

- ・ コンピュータは、作業中にモニターとキーボードが正面に来るよう配置します。キーボードを正しく配置するのに役立つ専用の棚も市販されています。
- ・ 長時間にわたるモニターの使用が原因で生じる眼精疲労や首/腕/背中/肩の痛みのリスクを減らすため、以下を推奨します：
 1. 画面は目から50～70センチ (20～28インチ) 程度離れた場所に設置してください。
 2. モニターを使って作業する時には、目を湿らせる、または濡らすため、頻繁にまばたきしてください。
 3. 2時間ごとに20分間の休憩を定期的かつ頻繁に取ってください。
 4. 休憩中は、モニターから目を離し、20フィート (約6メートル) 先にある物を最低でも20秒間は見つめてください。
 5. 首/腕/背中/肩の緊張を和らげるため、休憩中にストレッチを行ってください。
- ・ モニターの前に座る際には、モニター画面が目の高さ、または少し下に位置するように調整してください。
- ・ モニターの傾き、コントラスト、輝度の設定を調整します。



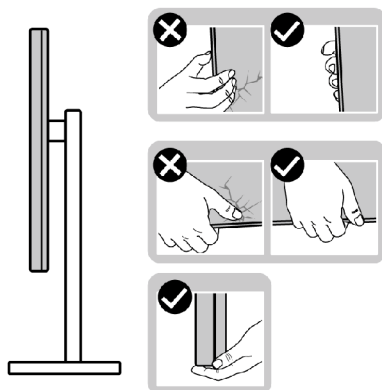
- ・ 周囲の環境照明(天井照明、デスクライト、近くの窓のカーテンやブラインドなど)を調整して、モニター画面への反射とグレアを最小限に抑えます。
- ・ 腰をしっかり支えるチェアを使用してください。
- ・ キーボードやマウスを使用する際は、前腕と手首が水平に保たれ、ニュートラルで快適な位置にくるようにします。
- ・ キーボードやマウスの使用中は、手を置くためのスペースを常に確保してください。
- ・ 上腕は両方とも自然な状態にします。
- ・ 足を床に平らな状態で置いてください。
- ・ 座っている状態で、脚の重心が座席の前方ではなく、足裏に乗っているようにしてください。正しい姿勢を保つため、必要に応じて椅子の高さを調整するか、フットレストを使用してください。
- ・ 作業内容に変化をつけてください。長時間にわたって座って作業する必要がないよう、作業内容を組み立ててください。定期的に立ち上がり、歩き回るようにしてください。
- ・ 机の下は、障害物やケーブル・電源コードのない状態に保ち、快適に座る際に邪魔になったり、躓く危険性がないようにしてください。



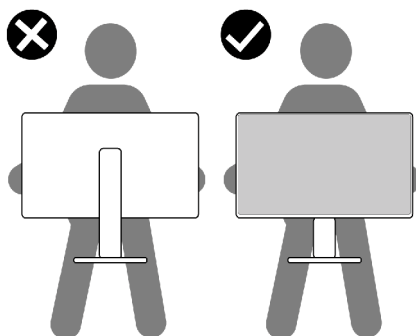
ディスプレイの取り扱いと移動

モニターを持ち上げたり移動したりする際には、モニターを安全に取り扱えるよう、以下のガイドラインに従ってください：

- ・ モニターを移動または持ち上げる前に、コンピュータとモニターの電源を切ってください。
- ・ モニターからすべてのケーブルを外します。
- ・ モニターを付属の梱包材と一緒に元の箱に戻します。
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、過度の圧力がかからないよう、モニターの下端と側面をしっかりと持ってください。



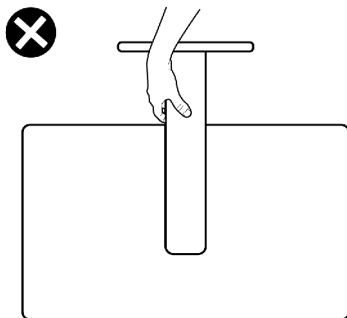
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、画面が自分と反対側を向くよう、ディスプレイ部に圧力がかからないようにし、傷や破損を避けてください。



- ・ モニターを動かす際には、突然の衝撃や振動をモニターに与えないようご注意ください。



- ・ モニターを持ち上げたり動かしたりする際、スタンドベースやスタンドライザーを持ってモニターが逆さまにならないようにしてください。逆さまにすると、モニターが偶発的に破損したり怪我の原因となったりする可能性があります。



メンテナンスガイドライン

モニターのお手入れ

- ⚠ **警告:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを外してください。
- ⚠ **注意:** モニターを清掃する前に、**安全に関する注意事項**を読み、記載されている指示に従ってください。

ベストプラクティスを実践するため、モニターの開梱、清掃、または取り扱い中は、以下に記載されているリストの指示に従ってください：

- ・ 帯電防止画面を清掃するには、柔らかく清潔な布を水で軽く湿らせてください。可能であれば、帯電防止コーティング用の特別な画面クリーニング用ティッシュや液剤を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨洗剤、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・ 軽く湿らせた柔らかい布を使用してモニターを清掃します。モニターに乳白色の膜が残る洗剤もあるため、洗剤は一切使用しないでください。
- ・ モニターの開梱時に白い粉がついた場合は、布で拭いてください。
- ・ 暗めの色のモニターは、明るい色のモニターよりも傷が付きやすく、白い傷が表れることがあるため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターで最良の画像品質を維持するため、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用し、使用しない時にはモニターの電源を切るようにしてください。



モニターの設定

スタンドを取り付ける

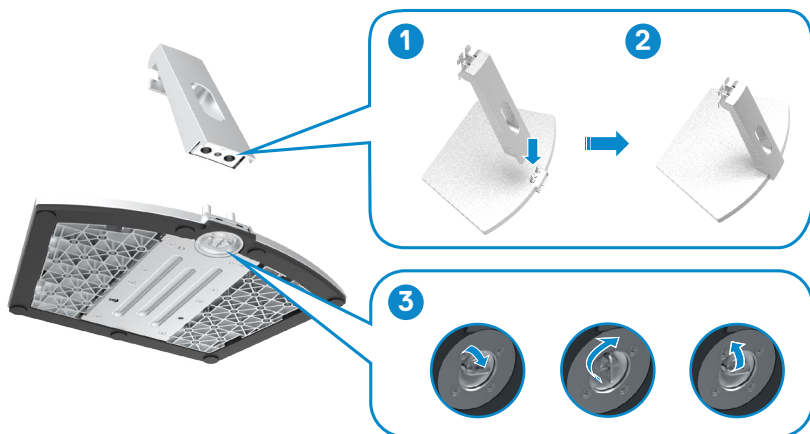
■ 注釈: 工場からモニターを出荷する際には、スタンドライザーとスタンドベースが取り外された状態で出荷されます。

■ 注釈: 以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

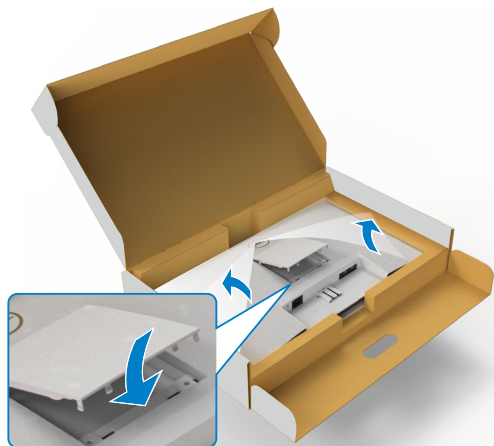
△ 注意: ディスプレイパネルを傷つけないように、清潔で平面になった柔らかい場所にモニターを置きます。

モニタースタンドを取り付けるには:

1. スタンドベースのタブをスタンドライザーのスロットに合わせます。
2. スタンドライザーをスタンドベースにしっかりとめ込みます。
3. スタンドベースの底部にあるネジハンドルを開いて、時計回りに回してネジをしっかりと締めます。ネジハンドルを閉じます。

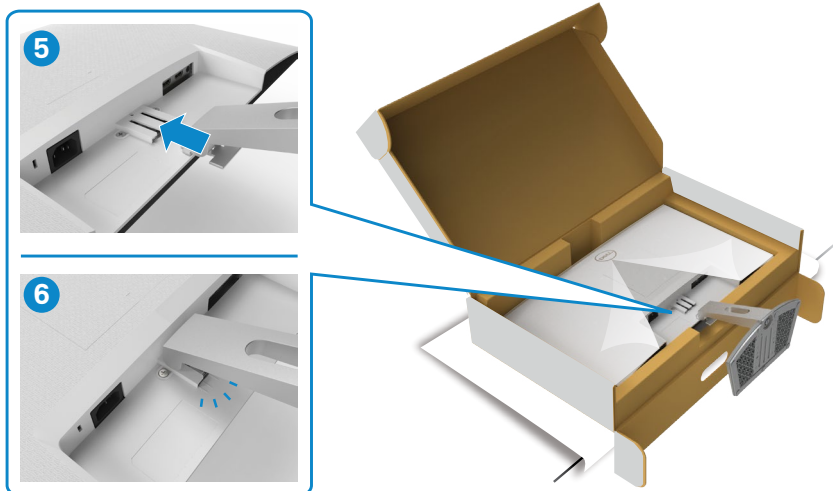


4. モニターの保護カバーを開いてVESAネジカバーを設置します。



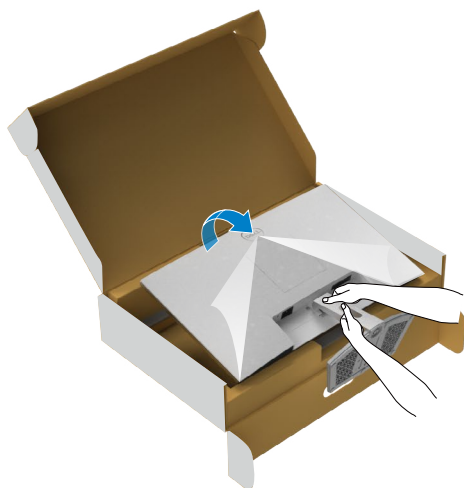
5. スタンドライザーブラケットのタブを、モニターの裏面にある溝に合わせます。

6. 所定の位置にしっかりと固定されるまで、スタンドライザーブラケットを、モニターの溝に差し込みます。

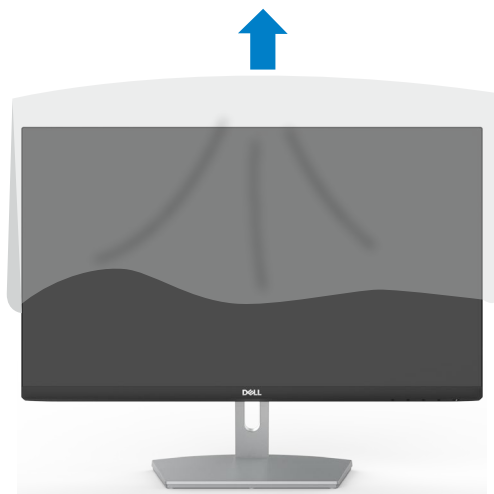


△ 注意:偶発的な破損を防ぐため、モニターを持ち上げる際には、スタンドライザーをしっかりと持ってください。

7. スタンドライザーを手に持ち、モニターを注意深く持ち上げて、平らな場所に置きます。



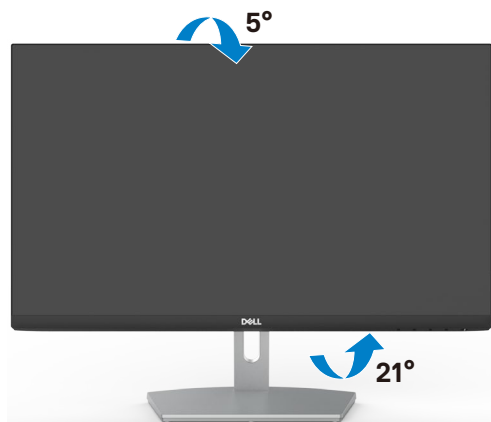
8. モニターから保護カバーを持ち上げて外します。



チルトを使用

注釈: 以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

モニターにスタンドを接続すると、もっとも見やすい角度にモニターを傾けることができます。



注釈: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。



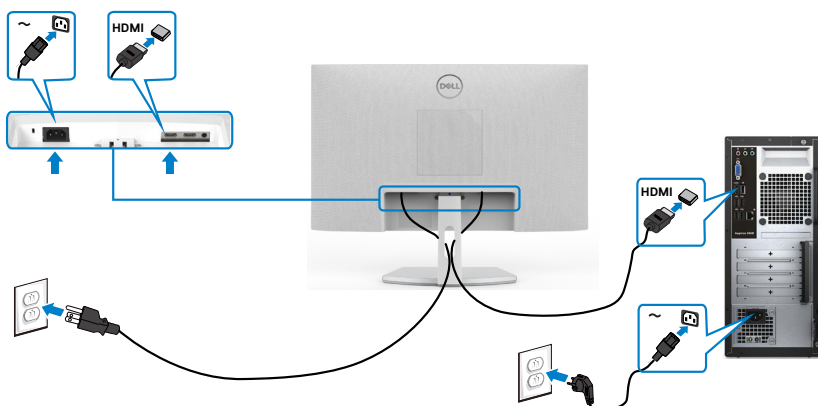
モニターの接続

⚠ 警告: このセクションの手順を始める前に、[安全に関する注意事項](#)に従ってください。

モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピュータの電源を切ってください。
2. モニターとコンピューターを HDMI ケーブルで接続します。
3. モニターの電源を入れます。
4. モニターの OSD メニューで正しい入力ソースを選択し、コンピュータの電源を入れます。

HDMIケーブルの接続



ケーブルを整理する



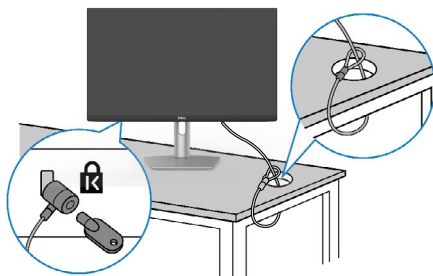
必要なすべてのケーブルをモニターとコンピュータに接続した後(ケーブルの接続については「[モニターの接続する](#)」を参照)、すべてのケーブルを上記に示されている通りに整理します。


Kensington ロックを使用してモニターを固定する(オプション)

セキュリティ固定スロットは、モニターの底部にあります。([セキュリティ固定スロット](#) を参照)

Kensington ロック (別売) の使用方法の詳細については、ロックに付属のマニュアルを参照してください。

Kensington セキュリティロックを使用して、モニターをテーブルに固定します。



 **注釈:** 画像は説明を目的としたイメージです。ロックの外観が異なる場合があります。



モニタースタンドを取り外す

△ 注意: スタンドを取り外す際に液晶画面に傷が付かないように、モニターは、柔らかく清潔な表面に置くようにしてください。

■ 注釈: 以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

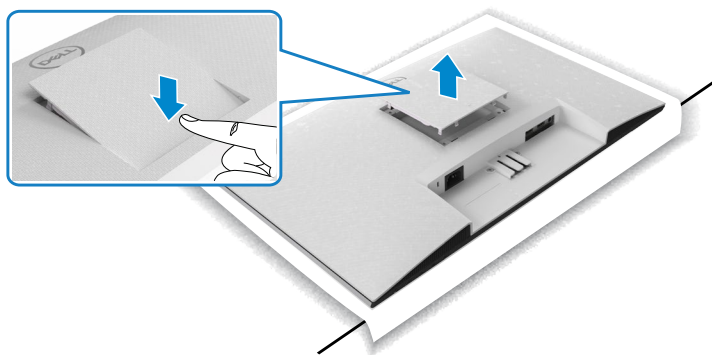
スタンドを取り外します:

1. テーブルの端の近くに平らなクッションまたはマットを置き、ディスプレイを下に向けてモニターをその上に置きます。
2. スタンドを押して下げ、リリースラッチにアクセスします。
3. 長いクリュードライバーを使って、リリースラッチを押します。
4. リリースラッチを押しながら、スタンドアセンブリをスライドしてモニターから外します。

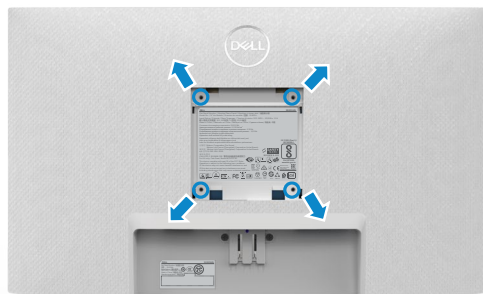


VESA カバーを外すには

VESAカバーのくぼみを押して、ディスプレイの背面から外します。



壁取り付け(オプション)



注釈: M4 x 10mmネジを使用して、壁取り付けキットをモニターに固定します。

VESAとの互換性のある壁取り付けキットに付属のマニュアルを参照してください。

1. テーブルの端の近くに平らなクッションまたはマットを置き、ディスプレイを下に向けてモニターをその上に置きます。
2. 台を取り外します。
3. フィリップス型プラススクリウドライバーを使用して、背面パネルを固定している4本のネジを取り外します。
4. 壁取り付けキットにある取り付け用ブラケットをモニターに接続します。
5. 壁取り付けキットに付属されている説明書に従って、モニターを壁に取り付けます。

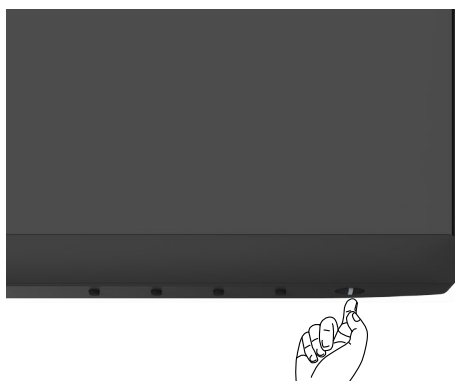
注釈: UL、CSA、GSリストの壁掛けブラケット使用のみ、最小負荷重量13.2 kg (S2421HN/S2421NX) / 17.2 kg (S2721HN/S2721NX)。



モニターの操作

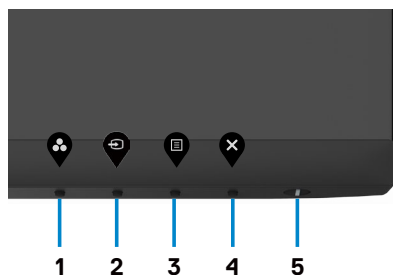
モニターの電源を入れる

● ボタンを押してモニターをオンにする。



フロントパネルコントロールの使用

モニターの下面にあるコントロールボタンを使用して、表示されている画像の詳細を調整します。コントロールボタンを使用すると、画面に数値が含まれたオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューが表示されます。



次の表は、前面パネルのボタンを説明しています。

フロント-パネルボタン	説明
1  ショートカットキー： プリセットモード	このボタンを使用して、プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。
2  ショートカットキー： 入力信号	このボタンを使って、入力ソースのリストから選択します。
3  メニュー	このボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSDでオプションを選択します。 メニューシステムにアクセス を参照ください。
4  終了	このボタンを使用して、メインメニューに戻ったり、OSDメインメニューを終了します。
5  電源 (電源ステータスライト 付き)	モニターのオン・オフを切り替えます。 白くライトが点灯した場合、モニターがオンで正常に機能していることを示します。ライトが白く点滅する場合は、モニターがスタンバイモードであることを示しています。

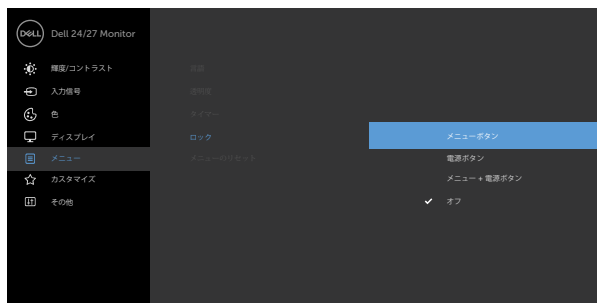


OSDロック機能を使用する

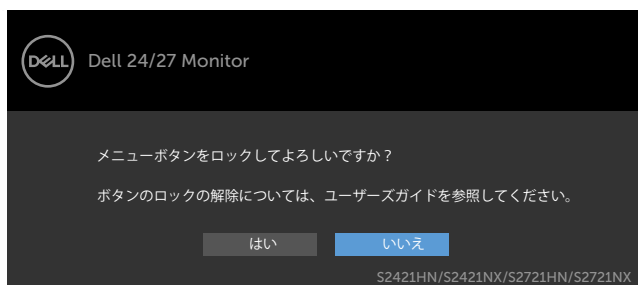
OSD メニューおよび/または電源ボタンへのアクセスを防ぐため、前面パネルのコントロールボタンをロックすることができます。


ロックメニューを使用してボタンをロックします。

1. 次のオプションのいずれかを選択します。



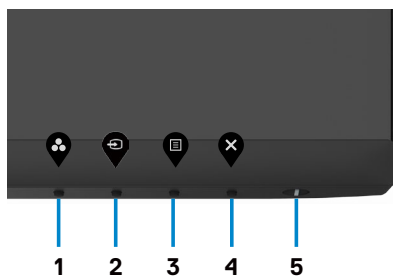
2. 次のメッセージが表示されます。



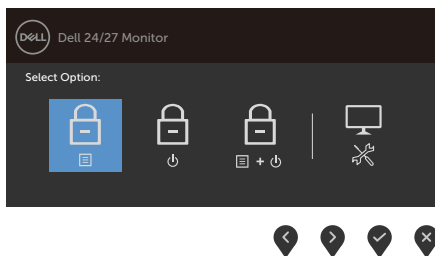
3. **はい**を選択して、ボタンをロックします。ロックすると、コントロールボタンを押した時にロックアイコンが表示されます 







前面パネルのコントロールボタンを使用してボタンをロックします。



1. ボタン4を4秒間長押しすると、メニューが画面に表示されます。



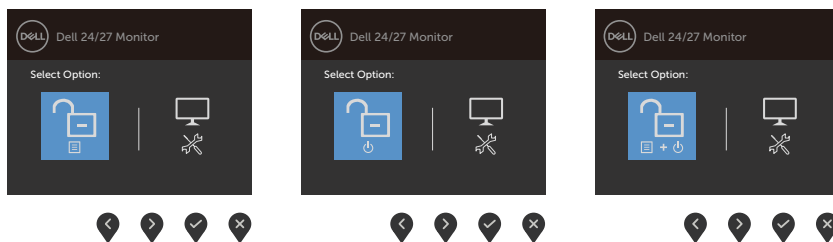
2. 次のオプションのいずれかを選択します。





オプション	説明
1  メニューボタンのロック	このオプションを選択して、OSDメニュー機能をロックします。
2  電源ボタンのロック	電源ボタンをロックする場合は、このオプションを選択します。これで、ユーザーは電源ボタンを使ってモニターの電源を切ることができなくなります。
3  メニューボタンと電源ボタンのロック	このオプションを使用して、電源がオフにならないようにOSDメニューと電源ボタンをロックします。
4  組み込み診断	このオプションを使用して、内蔵の診断機能を実行します。 内蔵の診断機能 を参照してください。



ボタンのロックを解除します。

メニューが画面に表示されるまで、**ボタン4**を4秒間長押しします。下記の表では、前面パネルのコントロールボタンのロックを解除する際のオプションについて説明しています。

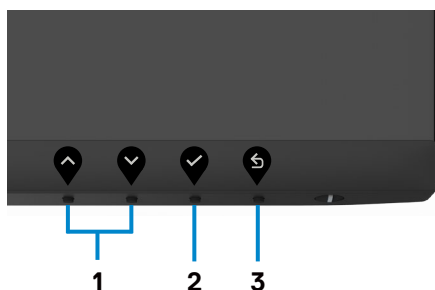






オプション	説明
1  メニューボタンのロック解除	このオプションを使用して、OSDメニュー機能のロックを解除します。
2  電源ボタンのロック解除	このオプションを使用して、モニターをオフにできるように、電源ボタンのロックを解除します。
3  メニューボタンと電源ボタンのロック解除	このオプションを使用して、電源をオフにできるように、OSDメニューと電源ボタンのロックを解除します。
4  組み込み診断	このオプションを使用して、内蔵の診断機能を実行します。 内蔵の診断機能 を参照してください。



フロント-パネルボタン

モニターの前面上にあるボタンを使用して、画像設定を調整します。




フロント-パネルボタン	説明
1   上 下	上(増)および下(減) ボタンを使用して、OSDメニューの項目を調整します。
2  OK	選択を確定するには OK キーを使用します。
3  戻る	前のメニューに戻るには、 戻る キーを使用します。















オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセス

注釈: OSDメニューを使って実施した変更は、別のOSDメニューに移動する時やOSDメニューを終了する時、OSDメニューの表示が自動で非表示になる間に自動的に保存されます。

1. OSDメニューを起動し、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。



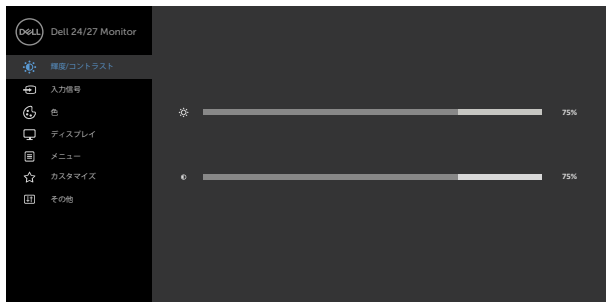
2.  と  ボタンを押して、オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3.  と  または  ボタンを1回押して、ハイライトしたオプションをアクティブにします。
4. 希望のパラメーターを選択するには  と  ボタンを押します。
5.  ボタンを押してサイドバーに入り、メニューの表示ランプに応じて、 または  ボタンを使用して変更します。
6.  を選択して前のメニューに戻るか、 で承認してから、前のメニューに戻ります。





**Brightness/
Contrast**
(輝度/コントラスト)

このメニューを使用して、**輝度/コントラスト**調整をアクティブにします。



Brightness
(輝度)

輝度はバックライトの明るさを調整します (最小0、最大100)。



ボタンを押して、輝度を上げます。



ボタンを押して、輝度を下げます。

Contrast
(コントラスト)

輝度を最初に調整し、次にさらに調整が必要な場合にのみ、コントラストを調整します。



ボタンを押してコントラストを増加させ、



ボタンを押してコントラストを下げます (0から100まで)。

コントラストはモニターの明るい部分と暗い部分との明暗の差を調整します。





Input Source (入力ソース)

モニターに接続された異なるビデオ入力を選択するには、**入力ソースメニュー**を使用します。



HDMI 1

HDMI 1 コネクタを使用している場合は、HDMI1入力を選択します。

を押して、HDMI 入力ソースを選択します。

HDMI 2

HDMI 2 コネクタを使用している場合は、HDMI2入力を選択します。

を押して、HDMI 入力ソースを選択します。

自動選択

自動選択を選択するにはを使用します。モニターが使用可能な入力ソースをスキャンします。

Reset Input Source (入力信号のリセット)

モニターの入力ソースを工場出荷時のデフォルトにリセットします。





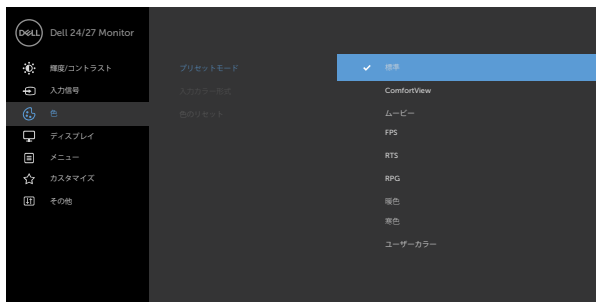
Color (色)

色設定モードを調整するには[カラー]メニューを使用します。



Preset Mode (プリセットモード)

Preset Modes (プリセットモード)を選択すると、リストの中からStandard (標準)、ComfortView、Movie (映画)、FPS、RTS、RPG、Warm (温色)、Cool (冷色)、Custom Color (カスタマカラー)を選択できます。



- **Standard (標準)**：デフォルトのカラー設定です。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView**：画面から放射される青色光レベルを低減し、あなたの目のために、より快適に閲覧できるようにします。



警告: モニターから放出されるブルーライトに長期間さらされると、デジタル眼精疲労、目の疲労、目への損傷など、人身傷害を引き起こす可能性があります。また、モニターを長時間使用する場合、首、腕、背中、肩などの部位に痛みが生じる可能性があります。詳細については、[エルゴノミクス](#)を参照してください。

- **Movie (映画)**: 映画に最適なカラー設定を読み込みます。
- **FPS**: 一人称シューティングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- **RTS**: リアルタイム戦略ゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- **RPG**: ロールプレイングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- **Warm (ウォーム)**: 色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- **Cool (クール)**: 色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- **カスタムカラー**: 手動でカラー設定を調整することができます。◀と▶ ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

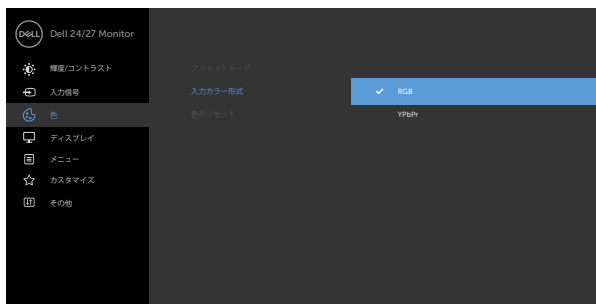


アイコン	メニューとサブメニュー	説明
------	-------------	----

Input Color Format
(入力カラー形式)

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- **RGB:** HDMI ケーブルを使って、モニターをコンピュータ (または DVD プレーヤー) に接続している場合、このオプションを選択します。
- **YPbPr:** お使いのDVDプレーヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。



色相

⬆️ または ⬇️ を使用して、色相を0-100で調整します。

注釈: 色合い調整は、動画とFPS, RTS, RPGモードでのみ使用できます。

彩度

⬆️ または ⬇️ を使用して、彩度を0-100で調整します。

注釈: 彩度調整は、動画とFPS, RTS, RPGモードでのみ使用できます。

Reset Color
(色のリセット)

モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。





Display (ディスプレイ)

画像を調整するには、**ディスプレイ**を使用します。



Aspect Ratio (アスペクト比)

16:9 (ワイド)、**4:3**、**5:4**の中から映像比を選択します。

Sharpness (シャープネス)

画像をシャープまたはソフトにします。

または を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

応答時間

応答時間を**ノーマル**、**高速**、**エクストリーム**に設定できません。

Reset Display (画面のリセット)

ディスプレイ設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



アイコンメニューとサブメニュー 説明



Menu (メニュー)

OSDの言語、メニューの画面表示時間などOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。



Language (言語)



8言語から1つをOSD表示に設定します。
(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語)。

Transparency (透過性)

このオプションを選択して、とを使用してメニューの透明度を変更します(最小値 0/最大値 100)。

Timer (タイマー)

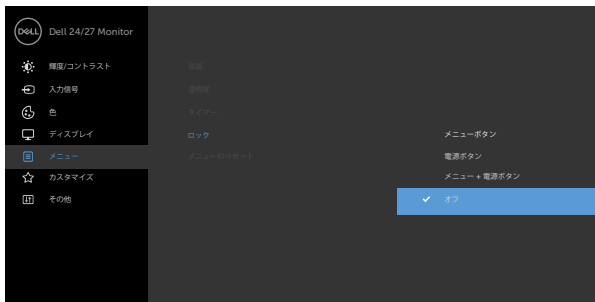
OSD継続時間: ボタンを押したあと、OSDがアクティブなままの時間を設定します。


とボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。



ロック

ユーザーの調節へのアクセスを制限します。ボタンはロックされています。



- ◆ **メニューボタン**: OSDを通してメニューボタンをロックします。
- ◆ **電源ボタン**: OSDを通して電源ボタンをロックします。
- ◆ **メニュー + 電源ボタン**: OSDを通してメニューボタンと電源ボタン全てをロックします。
- ◆ **無効にする**: 電源ボタンの横にある  ボタンを4秒間押し続けて、ボタンのロックを解除します。

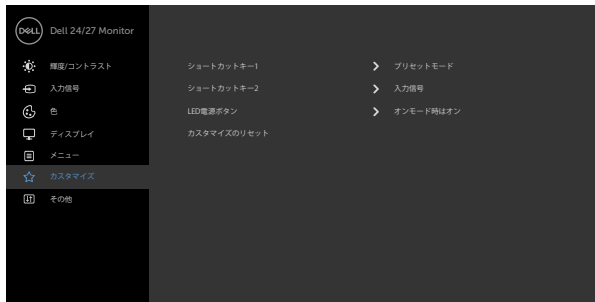
Reset Menu
(メニューのリセット)

メニュー設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。





Personalize (個人用設定)



ショートカット 1 プリセットモード、輝度/コントラスト、入力ソース、アスペクト比、音量からショートカットキー1に設定するものを選択します。

ショートカット 2 プリセットモード、輝度/コントラスト、入力ソース、アスペクト比、音量からショートカットキー2に設定するものを選択します。

Power Button LED (電源ボタン LED) エネルギーを節約するために、電源ランプの状態を設定できます。

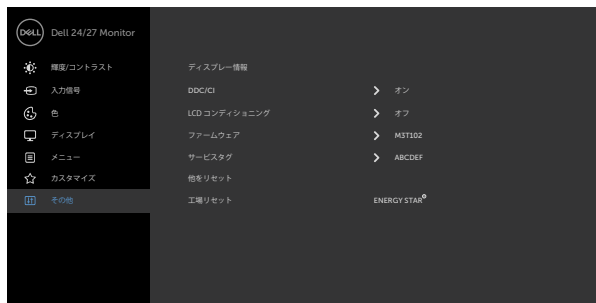
Reset Personalization (個人設定のリセット) ショートカットキーを工場出荷時のデフォルトに戻します。





Other (その他)

DDC/CI、LCDコンディショニングなどOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。



ディスプレイ情報

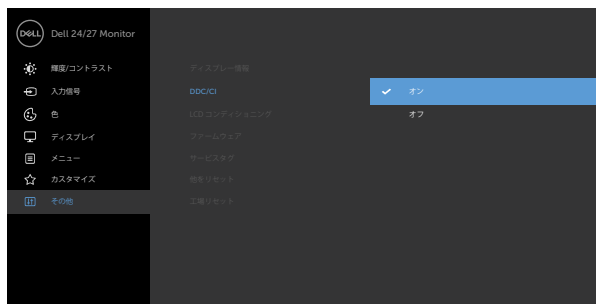
モニターの現在の設定を表示します。

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインタフェース) は、コンピューターのソフトウェアを使ってモニター設定の調整が可能です。

オフを選択して、この機能をオフに切り替えます。

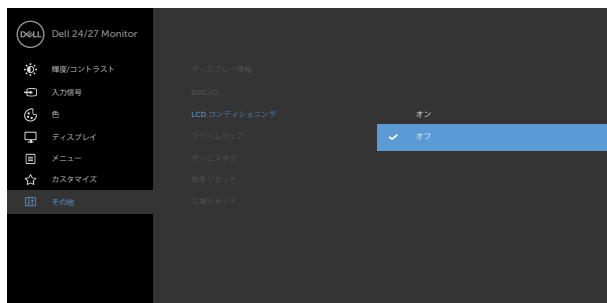
最高のユーザーエクスペリエンスと最適なモニターパフォーマンスのために、この機能を有効にします。



アイコンとサブメニュー 説明

LCD Conditioning (LCDコンディショニング)

残像の軽微な問題を低減することを助けます。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。**オン**を選択して、処理を開始します。



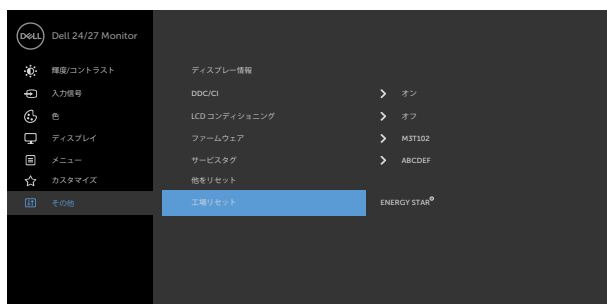
ファームウェア モニターのファームウェアバージョンを表示します。

サービスタグ サービスタグを表示します。サービスタグは、Dell が製品仕様を識別し、保証情報にアクセスするための固有の英数字の識別子です。

注釈: サービスタグは、スタンドのベースにあるラベルにも印刷されています。

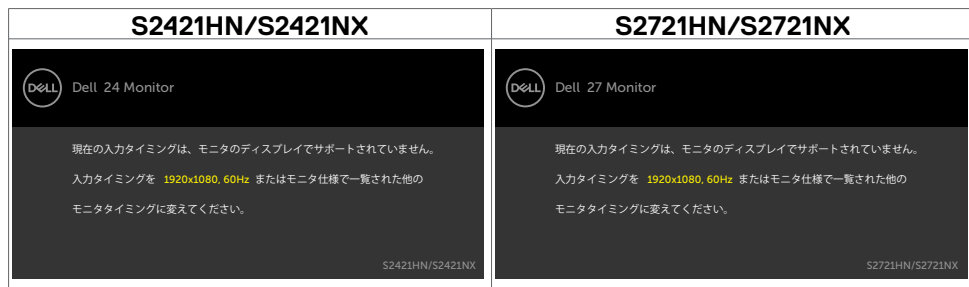
Reset Others (他をリセット) DDC/CIのようなその他の設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

Factory Reset (工場リセット) すべてのプリセット値を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。これは ENERGY STAR® 試験向けの設定でもあります。



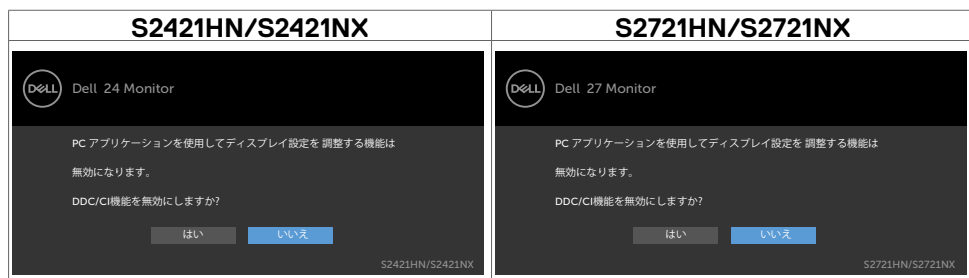
OSD警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。

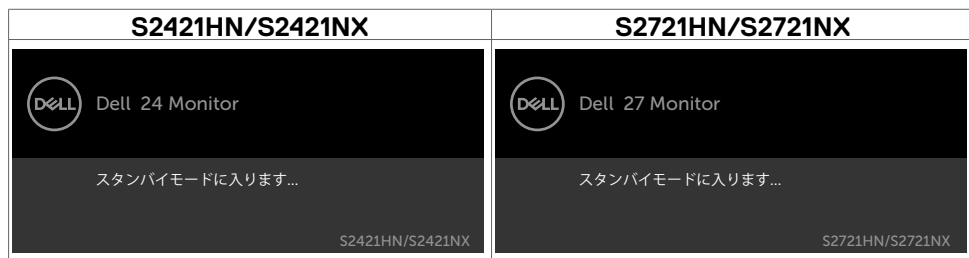


これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[解像度の仕様](#)を参照してください。推奨モードは 1920 x 1080。

DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



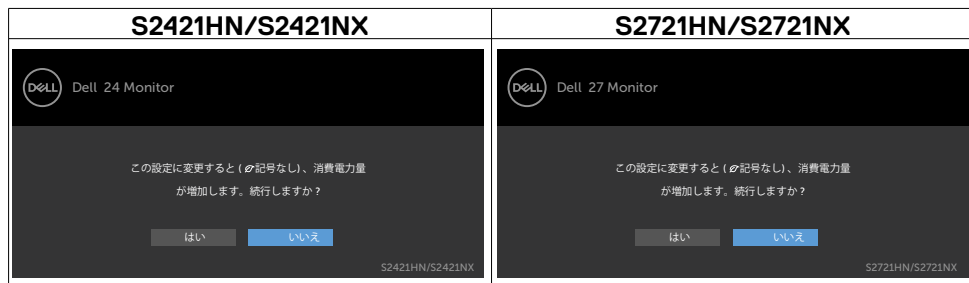
モニターがスタンバイモードに入ると、次のメッセージが表示されます：



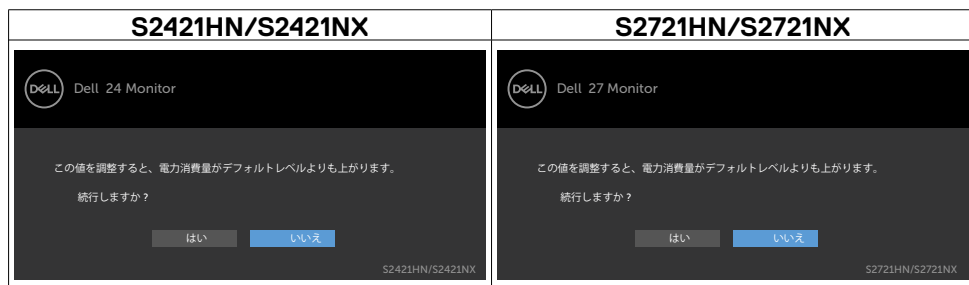
OSDアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。



パーソナライズ機能内のスタンバイモードにある OSD 項目のオフを選択すると、次のメッセージが表示されます：



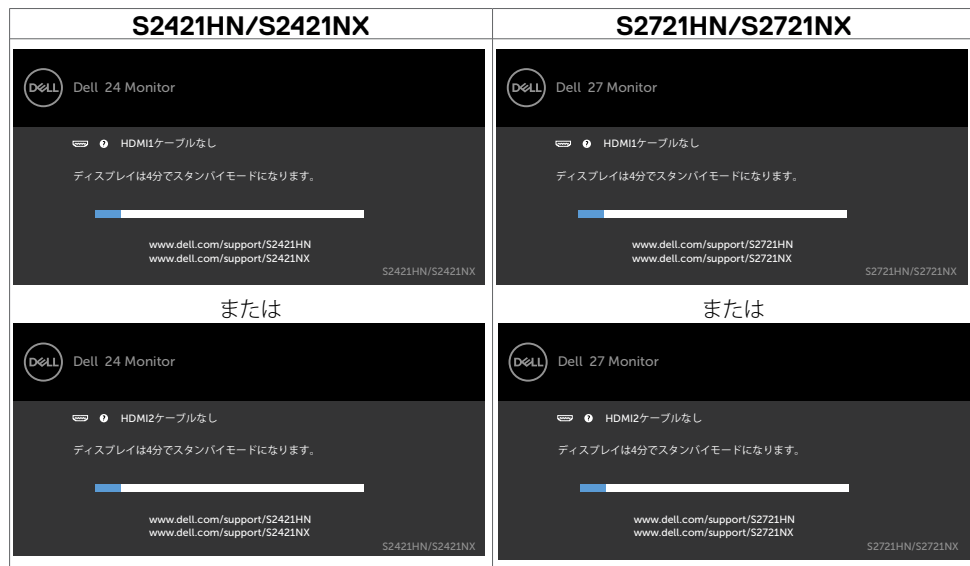
輝度レベルをデフォルトレベルの75%以上に調整すると、次のメッセージが表示されます：



電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます。



HDMI1, HDMI2 入力が選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。



最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定します：

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1の場合：

1. Windows 8 または Windows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択して、クラシックデスクトップに切り替えます。Windows Vista および Windows 7 の場合は、この手順は省略してください。
2. デスクトップを右クリックして**Screen Resolution (画面解像度)**をクリックします。
3. **Screen Resolution (画面解像度)**のドロップダウンリストをクリックして、1920 x 1080を選択します。
4. **OK**をクリックします。

Windows 10の場合：

1. デスクトップを右クリックして**Display Settings (ディスプレイ設定)**をクリックします。
2. **Advanced display settings (詳細ディスプレイ設定)**をクリックします。
3. **Resolution (解像度)**のドロップダウンリストをクリックして、**1920 x 1080**を選択します。
4. **Apply (適用)**をクリックします。

オプションに **1920 x 1080** が表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要がある可能性があります。コンピュータに応じて、次のいずれかの手順を実行します。

Dell デスクトップまたはポータブルコンピュータを使用している場合：

- ・ <https://www.dell.com/support> にアクセスし、サービスタグを入力して、お使いのグラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell 製以外のコンピュータ (ラップトップまたはデスクトップ) を使用している場合：

- ・ コンピュータ製造元のサポートサイトにアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックカード製造元のウェブサイトアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。



トラブルシューティング

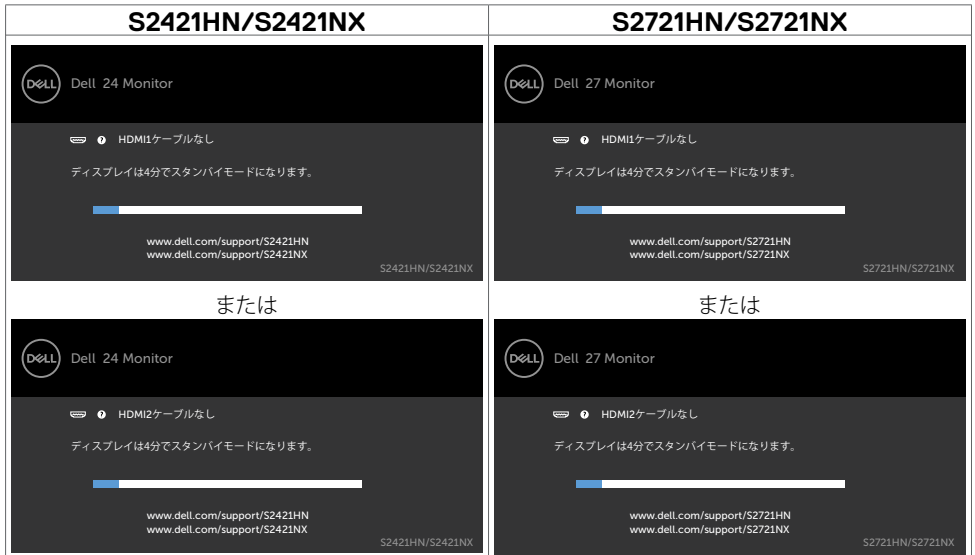
⚠ **警告:**このセクションの手順を開始する前に、**安全に関する注意事項**に従ってください。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

1. コンピューターとモニターの電源を切ります。
2. コンピュータの背面からビデオケーブルを外します。適切なセルフテスト動作を確保するため、コンピュータの背面にあるすべてのビデオケーブルを外してください。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、（黒色の背景に）フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログボックスの1つが、画面をスクロールし続けます。



このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。

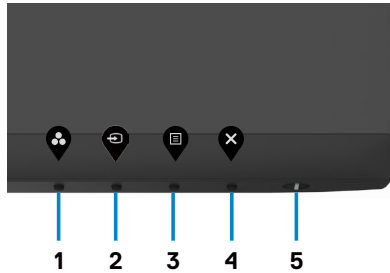


4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。

内蔵の診断機能

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。



ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が清潔であることを確認します (画面の表面にほこりや粒子がついていない状態)。
2. ボタン4を4秒間長押しすると、メニューが画面に表示されます。
3. 内蔵診断「X」オプションを選択します。グレー画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルのボタン1をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. 手順5と6を繰り返して、緑、青、黒、白、およびテキスト画面に切り替わる際のディスプレイを確認します。

テキスト画面が表示されたら、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン1を押します。

内蔵診断ツールを使用しても画面に異常が検出されない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピュータを確認してください。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none">・モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。・他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。・電源ボタンが押し込まれていないか確認します。・入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none">・OSDを通して、輝度とコントラストを増やします。・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。・ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。・ビルトイン診断を実行します。・入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none">・電源を入れ直します。・ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。・Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト https://www.dell.com/support/monitors を参照してください。
常時点灯ピクセル	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none">・電源を入れ直します。・ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。・Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト https://www.dell.com/support/monitors を参照してください。
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none">・モニターを工場出荷時設定にリセットします。・OSDを通して、輝度とコントラストを調整します。



一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。 ・Dellにすぐにご連絡ください。
時々とぎれる問題	モニターのオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ・モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	画像に色がでない	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターのセルフテストを実行します。 ・モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ・ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションに応じて、カラーメニューOSDでプリセットモードの設定を変更します。 ・カスタムからR/G/Bの値を調整します。カラーメニューOSDの色。 ・拡張設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 ・ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・画面がアイドル状態になってから数分後に、画面がオフになるように設定します。これらの設定は、Windowsの電源オプションまたはMacの省エネルギー設定で調整できます。 ・代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。



製品固有の問題

問題	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none">・画像OSDメニューから、アスペクト比を確認します。・モニターを工場出荷時設定にリセットします。
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">・モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。	<ul style="list-style-type: none">・信号ソースを確認します。マウスを動かす、またはキーボードのキーを押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。・信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。・コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。
画像が全画面に表示されない	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none">・DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。・ビルトイン診断を実行します。




付録

FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイト https://www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

Dellに連絡

米国のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお問い合わせください。

 **注釈:**利用できるインターネット接続がない場合、購入時の請求書、梱包票、請求書、または Dell 製品カタログにも連絡先情報が記載されています。

Dell では、複数の方法で、オンラインおよび電話によるサポートとサービスを提供しています。ご利用いただける方法は、国や製品によって異なり、お住まいの地域ではご利用いただけないサービスもあります。

- ・ オンラインテクニカルサポート — <https://www.dell.com/support/monitors>

エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース:

S2421HN: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/349828>

S2421NX: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/345963>

S2721HN: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/349825>

S2721NX: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/345966>

